2012年
第12回東京配田ヶ丘同窓会総会

奄美高等女学校・大島農業高等学校・名瀬高等学校

大島実業高等学校・奄美高等学校

絆を大切に、親睦の和を広げよう!!

◈日　時　　2012年6月3日（日）
正午開会

◈場　所　　北区赤羽会館

式 次 第

第一部 総 会

(12：00 ～ 12：45)

司会進行：宮 田 美千枝　　山 田 信 廣

◇郷土遥拝・物故者に黙祷……全　　員

1. 開 会 の 辞……副会長　村 田　　健
2. 会 長 挨 拶……会　長　小 勝 竹 雄

3. 議　　事……議　長
   (1) 活動テーマの紹介……幹事長　津 田 和 紀
   (2) 2011 年度　会務報告……幹事長　津 田 和 紀
   (3) 2011 年度　会計報告……会計長　前 田 美智子
   (4) 2011 年度　会計監査報告……監査役　富 田 浩 吉

4. 来 賓 紹 介……司　会
5. 祝　　辞
   ● 関西配田ヶ丘会……会　長　内 田 サユミ
   ● 関 東 安 陵 会……会　長　池 田 秀 秋
6. 祝 電 披 露……司　会
7. 新会員の紹介……司　会
8. 閉 会 の 辞……副幹事長　要　　博 文

第二部　懇　親　会

（13：00 ～ 15：30）

◇オープニング（ふるさとのはなしをしよう）.....役　員　全　員

司会進行：米　田　リエ子　　叶　　正　喜
白　濱　繁　生

1. 開　会　の　辞.....副幹事長　南　　進
2. 校歌斉唱（大島実業高校、奄美高校）.....　全　員
3. 島の方言で挨拶交換.....副幹事長　米　田　リエ子
4. 乾　　杯.....顧　問　和　田　純　男

＜ ご　歓　談 ＞

5. 余　　興（前段）
   (1) 島　　唄.....脇田　真由美・三井タエ子
   (2) 歌 謡 曲.....與　倉　利　秀
   (3) 琉球舞踊.....保　田　啓　子
   (4) カラオケ.....
   (5) ヒップホップダンス.....永　井　　紬　ほか２名
   (6) じゃんけん勝ち抜き合戦.....　全　員

＜ ご　歓　談 ＞

6. 余　　興（後段）
   (1) フラダンス.....小　林　れい子 ほか 13 名
   (2) 歌 謡 曲.....
   (3) 島　　唄.....
   (4) 踊り（島育ち）.....　全　員
7. 閉会の挨拶.....実行委員長　叶　　正　喜
8. 閉　　会.....　司　会

ご　挨　拶

東京配田ヶ丘同窓会
会　長　小　勝　竹　雄

去る2001年の会設立から年月を重ねて、はや今年は第12回の総会を迎えることになりました。会員の皆様と共に先ずは喜びたいと思います。

同時に、本日はご多忙の中を関西配田ヶ丘会、関東安陵会、関東前田ヶ丘会、東京奄美会、新たに関東古高会、関東大島工業会等多数のご来賓の皆様のご出席をいただき、誠にありがとうございます。心から厚く御礼申し上げます。

当会では、今年は津田和紀幹事長を先頭に若手役員で準備を進めて本日の総会の実施を始め、将来に向けて会の活性化に取り組んでおります。先月20日の渋谷おはらまつり参加では、のぼりを新しく作り、子供さんを含めて大勢の女性部中心の踊りで会を大きくアピールしました。また、叶正喜実行委員長のアイデアで、明るく若さ溢れる会のロゴマークが誕生し、本日の総会プログラム表紙と旗を作成し舞台でお披露目しました。これからはどうぞ、くろしおくん、あまみちゃんを可愛がってください。

ほかに会の財政安定のために、今年から会員の皆様に年会費、希望者に限って応分のご厚志を仰ぐことと致しましたところ、大勢の皆様からご協力をいただき感謝申し上げます。財政を確立して、母校の後輩の勉学・スポーツ等の活動にも応援して行きたいと思います。

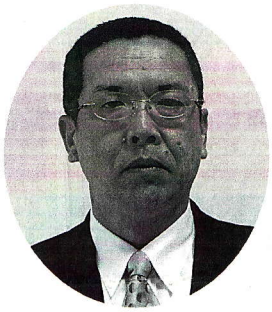
財政で特に痛感しましたのは、昨年7月に母校の郷土芸能部の後輩が岩手県盛岡市で開かれた全国高等学校総合文化祭全国大会に出場しました際、母校から遠征費用カンパのお願いがありましたが、財政の都合ですぐ対応出来なかったことです。何とか応援したいと思い急いで役員会を開き会員にカンパを呼びかけることが決まり、皆様のご協力で何とか支援出来ました。ありがたく感謝しております。

それから4年前に「東京配田ヶ丘同窓会ホームページ」が開設され、年を追うごとに充実して会員のアクセス数も増えてきました。本年1月から山田事務局長が担当し、幅広い情報を取り入れながら、こまめに更新しております。現在、関西配田ヶ会をはじめ各同窓会の活動や奄美の四季の移ろいなどいろいろな内容が掲載され、ホームページを開くのが楽しみになってきました。

ホームページアドレスは「東京配田ヶ丘同窓会」で検索可能です。また、東京奄美会や奄美高校などのホームページにリンク先一覧として載っています。本日のイベントも近く写真付きで掲載いたしますので、どうぞご覧になってください。また、皆様方からの原稿や写真などの情報提供もお待ちしております。

東京配田ヶ丘同窓会は昨年の活動テーマ「絆を大切に、親睦の和を広げよう!!」を固定して、今後ともこのテーマに沿って会の発展と、母校と本部同窓会を中心に各会と交流を深めていきたいと思います。

最後になりましたが、会員とご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますと共に、これからも当会への変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



お　祝　い

鹿児島県立奄美高等学校
校長 森園正治

第12回東京配田ヶ丘同窓会総会の開催にあたり一言お祝い申し上げます。設立当初から、役員の方々には大変ご尽力いただき、毎年、総会・懇親会を開催していただいていることに対し、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。今年度の第12回総会・懇親会が、盛大且つ賑やかな中にも親密に行われ、会員相互の絆が一層深められることを期待しています。

ここで、現在の奄美高校について報告申し上げます。昨年度は、7年間にも及ぶ校舎改築工事が平成23年3月で無事終了し、4月28日には新校舎落成記念式典が盛大に挙行され、新生奄美高校が誕生しました。 更に平成24年2月末に寮の改築工事も終了し、新生平田寮が完成しました。

昨年度の3年生の進路状況ですが、在籍195名中就職決定者45名（県外38・県内7（島内4））進学決定者139名（大学22・短大9・専修108）です。従って、進路決定者は184名（91．6%）でした。因みに国公立大学に3名合格（大分大・佐賀大・名桜大）し、これは、平成17年度以来7年ぶりです。未決定者が11名（自己就職9、進学希望1、家事手伝い1）ですが、縁故であったり、浪人したりと自分の夢実現に向けて活動中です。

各学科の資格取得の取り組み状況ですが、全学科とも上級資格取得を目指し、生徒は先生方の熱心なご指導の下、朝や夕方の補習に一生懸命取り組んでいます。商業科の情報処理科の生徒は、全商3種目以上1級合格者が30名（6種目4・5種目8・4種目7・3種目1級11）出るなど、飛躍的に伸びています。 機械電気科の生徒は、ガス・アーク溶接51名第2種電気工事士完全取得者が2名、その他様々な資格試験に向けて補習中です。 家政科も被服製作技術検定1級5名や食物調理技術検定1級12名、保育技術検定1名、食物級4名など多くの検定試験に積極的に取り組んでいます。 学習の成果は、文化祭でのファッションショー、手話コーラス、食物バザーの発表など、地域の方々に大好評です。衛生看護科は、保育所実習・老人ホーム実習・病院実習等を通して、様々な基礎実習を学びます。そして、卒業式前に准看護師試験があり、今年度は、24名中23名合格（95．8%）でした。

部活動では、昨年度は文化系のワープロ部が九州大会に出場、美術部の森田さんと郷土芸能部が第36回全国高等学校総合文化祭に出場、吹奏楽部が3年連続南九州大会に出場しました。運動系がやや精彩に欠けた1年でしたが、それでも年々部活動は活発になっていますので、是非今後の活躍にご期待ください。個人的には、野球部の甲子園出場、サッカー部のインターハイ出場、ラグビー部の花園出場等々が夢であり目標です。

ここ奄美大島でも中学生の数が年々減少し、奄美市の高校再編が進められ、今年3月2日（金）には、大島工業高校が閉校しました。本校に統合される形で平成22年度に工業科

が２学級設置され、昔の大島実業高校に戻った形になりました。科名は機械電気科でこの平成24年４月からの新入生で工業科の完成年度となり、平成25年３月には初めての卒業生を輩出します。 今後奄美高校は１学年５学科７学級設置された大規模校としてますます地域の期待に応えなければならないと考えています。

今年度の学校スローガンは「未来創造～輝け５つの奄高魂」です。今後、新生奄美高校に新しい風を吹き込み、さらなる人材育成の高校としての伝統を築きあげていくために在校生・職員一丸となって取り組み、皆様の期待に応える所存でございます。同窓会の皆様には、どうか今後とも母校のためにお力添えをくださいますようお願いいたします。

最後に、東京配田ヶ丘同窓会の今後ますますのご発展と皆様方のご健康とご活躍を祈念し、お祝いの挨拶といたします。

お　祝　い

奄美高校配田ヶ丘同窓会
会長　栄　勝正

第12回東京配田ヶ丘同窓会開催誠におめでとうございます。

奄美高校配田ヶ丘同窓会を代表して心からお祝い申し上げます。広い大都会東京をはじめ関東一円から年に一度３年間学んだというだけで異年会、異職業、異思想等違いはあるけれど年に一度楽しい有意義な時間を共に過ごす好団体同窓会の皆さんにとって一生忘れられない一日になるよう心からお祈りします。

さて我が母校奄美高校、大正６年６月、名瀬村立名瀬実科女子校として発足し、その後何回も校名が変り、学科の変遷を繰り返し、今日になっております。工業科も昭和34年に導入され46年振りに我が母校に戻って来ました。名実ともに県内で有数の職業高校として歩んでいるところであります。

東京配田ヶ丘同窓会に於ては会員の親睦と融和を図る目的は勿論の事ですが、後輩の指導や郷里奄美の発展のため会員一人一人がご尽力なされている事に心から感謝申し上げます。

本日の同窓会が皆さんの人生にとっても素晴らしい一日でありますようお祈り申し上げますと共に東京配田ヶ丘同窓会が益々発展と会員の皆様のご健勝ご多幸を心から祈念申し上げます。

最後になりましたが、公務多忙のため出席がかなわなかった事をお詫び申し上げ、はなはだ要を得ない挨拶となりましたが、お祝いの言葉とします。有難う御座いました。

会　務　報　告　　2011年4月1日～2012年3月31日

＜2011年＞		
5月15日(日)	関西配田ヶ丘会総会	尼崎ホテル「ホップイン」
6月 4日(土)	関東安陵会総会並びに懇親会	上野精養軒
7月10日(日)	関東前田ヶ丘会総会	四谷・主婦会館
7月23日(土)	本部同窓会	奄美観光ホテル
7月30日(土)	奄美高校郷土芸能部顧問　松島伸子先生の慰労・激励会	池袋日本橋亭
8月 4日(木)	奄美高校定時制全国バスケットボール全国大会出場の応援	千駄ヶ谷東京体育館
8月11日(木)	第3回執行部会	池袋西口・津田事務所
8月26日(日)	第11回東京配田ヶ丘同窓会反省会	池袋西口・やるき茶屋
9月15日(木)	奄美高校郷土芸能部に対する寄付金のお礼状発送	池袋西口・津田事務所
16日(金)	〃	〃
10月28日(金)	第4回執行部会	池袋・喫茶室ルノアール
11月 6日(日)	関東古仁屋高校同窓会	日本民謡協会会館
11月20日(日)	東京ともしび会	東興ホテル
12月10日(土)	第1回役員会兼忘年会	池袋西口・やるき茶屋
＜2012年＞		
1月25日(日)	第5回執行部会	池袋西口・津田事務所
2月 4日(土)	第2回役員会	池袋・喫茶室ルノアール
2月23日(木)	第6回執行部会	池袋西口・津田事務所
3月 4日(日)	第3回役員会	池袋・喫茶室ルノアール
3月20日(火)	会員名簿の見直し	池袋西口・津田事務所
3月25日(日)	関西配田ヶ丘会総会	尼崎ホテル「ホップイン」

会　計　報　告　　2011年4月1日～2012年3月31日

収入の部	収　入	予　算	支出の部	支　出	予　算
前年繰越金		264,228	第11回総会会費		750,000
第11回総会会費			料理・飲み物	385,420	
男性48名×5,000＝240,000	240,000		会場使用料等	70,700	
女性69名×4,000＝276,000	276,000		記念品等	20,000	
			音　響	20,000	
35歳以下2名×3,500＝7,000	7,000		案内状、プログラム	205,710	
			総会関連	37,656	
年会費（19名）	35,000				
			（総会支出）	(739,486)	
（総会収入）			会　議　費	153,316	80,000
			対外活動費	127,631	120,000
寄付金　来賓25名	169,000		広　告　費	62,000	50,000
会員19名	73,000		交通費	147,280	140,000
広告代（30件）	536,000		女性部	50,000	50,000
利息	25		通信・事務関連費	124,743	100,000
			振込受払費	2,330	
			（活動費支出）	(667,300)	
			次期繰越金	193,467	300,000
合　計	1,600,253			1,600,253	1,590,000

上記の通り報告いたします。

2012年5月12日

会　長　　小勝　竹雄　㊞
幹事長　　津田　和紀　㊞
会計長　　前田美智子　㊞

監査報告

2011年度の決算報告を受け、帳簿その他について監査しましたところ、誤りのないことを認め、上記の決算書に相違ないことを報告いたします。

2012年5月12日

監査役　　富田　浩吉　㊞
　　森山　好道　㊞

第 11 回総会　ご来賓寄付者

6月26日（日）　北区赤羽会館

＜ご来賓＞順不同

郷古　園江様（恩師・元奄美高校教諭）
東條　和利様（関西配田ヶ丘会会長）
円若　秀徳様（関西配田ヶ丘会幹事長）
要田　吉光様（関西配田ヶ丘会事務局長）
栄　　勝秀様（関東前田ヶ丘会会長）
池田　秀秋様（関東安陵会会長）
惠原　睦男様（関東安陵会幹事長）
豊島　敏夫様（東京奄美会幹事長）
藤井　壮望様（東京奄美会副幹事長）
米崎　七郎様（東京奄美会参与）
牧　　保夫様（南海日日新聞東京支社長）

宝村　晃永様（関東宇検村会顧問）
宗村　森信様（鶴丸高校同窓会前会長）
本園　金盛様（奄美旅行センター）
平山　徳廣様（関東鹿実同窓会副会長）
細川　俊子様（としこ店主）
高橋鶴次郎様　　〃
弓削　省三様（東京配田ヶ丘同窓会前幹事長）
里山　洋男様（関東安陵会）
大吉　平造様（居酒屋大吉）
川畑　益雄様（医療法人社団龍美会理事長）
永野　　章様（ジィ・アンサー）

第 11 回総会　会員寄付者 ＜順不同＞

我謝みどり様　　西田富士雄様　　熊本　邦弘様　　平山　芳孝様
金井　洋子様　　和田　純男様　　小勝　竹雄様　　津田　和紀様

第 11 回総会　年会費送金者 ＜順不同＞

住　　幸子様　　栄　　治様　　南　　進様　　泉二　　学様　　坂見　鉄弥様　　岩城　隆二様
英岡　　登様　　薄井ほずみ様　　竹下　隆信様　　上和田郁子様　　久保恵美子様　　岩切　文三様
小林　介助様　　盛山　孝仁様　　豊田信一郎様　　中瀬　晃江様　　笈田シゲ子様　　長井　信隆様
大重　哲男様

第 12 回総会年会費およびご厚志送金者 ＜順不同＞（5月24日現在）

昇　　勝美様　　住　　幸子様　　岡山　照彦様　　滝沢　輝子様　　関根　孝子様　　内田　廣夫様　　浅香エミ子様
五十嵐保雄様　　英岡　　登様　　安田　幸雄様　　柿　　忠子様　　原田　安雄様　　久永　敏文様　　脇田真由美様
豊　　敦美様　　和田　純男様　　佐藤　持久様　　黒米　拓郎様　　宮下　朋子様　　本田　雅治様　　戸田　初枝様
林　ヤヨイ様　　昇　　政一様　　杉井　勝義様　　重田　勝己様　　津田　和紀様　　永田　世裡様　　山本　清子様
田井　桂子様　　泉　　道子様　　金井　洋子様　　宮田美千枝様　　窪田ゆかり様　　山下　厚江様　　祷　　照江様
記原正一郎様　　北村カヨ子様　　栄　　隆則様　　後藤スミノ様　　麓　　洋子様　　内山　要子様　　三井タエ子様
町田　貞光様　　本田　サコ様　　長井　信隆様　　福田湯喜子様　　石附　道代様　　市川　幸子様　　福居　勝子様
松井　　毅様　　奥山美枝子様　　箕輪　　優様　　白土　晶子様　　永山　和磨様　　大倉かおる様　　山村　達子様
白浜　繁生様　　延岡　博昭様　　柿園　養明様　　麻野喜美代様　　吉岡　豊照様　　泉　トミ子様　　平山　芳孝様
三谷ユミ子様　　泉二　　学様　　七枝　敏恵様　　松元　幸一様　　小見戸葉子様　　昇　ゆかり様
里　　芳郎様　　稲留ヨシ子様　　前田不二男様　　栄　　久子様　　大木　修子様　　政本　光広様
里　　信子様　　稲留　保久様　　佐々木紀美子様　　田原　　昇様　　中井　良子様　　富田　浩吉様
盛山　孝仁様　　清水　和子様　　田春　広志様　　久澤　良子様　　赤松めり子様　　嶺山　　勇様

2012 年度総会・ご出席ご来賓 ＜順不同＞

元・大島実業高等学校	教　諭	郷古　園江様	関東大島工業会	会　長	平田　　修様
東京奄美会	会　長	英　辰次郎様	〃	幹事長	中濱　　寛様
関西配田ヶ丘会	顧　問	東條　和利様	〃	監査役	小元　徹久様
〃	会　長	内田サユミ様	第１回大島工業卒		村田　芳郎様
〃	幹事長	円若　秀徳様	〃		徳　　輝和様
〃	事務局長	松浦　清利様	古仁屋高校同窓会	会　長	碇永　光弘様
〃	幹　事	村田　勝代様	鹿児島実業高等学校	顧　問	平山　徳廣様
関東安陵会	会　長	池田　秀秋様	奄美市東京事務所	所　長	松原　晃司様
〃	幹事長	惠原　睦男様	埼玉奄美会		芝　　慶輔様
〃		永野　　章様	奄美センター	社　長	本園　金盛様
関東前田ヶ丘会	会　長	栄　　勝秀様	南海日日新聞	東京支社長	牧　　保夫様
〃	令夫人	栄　サト子様	奄美新聞	東京支局長	常田　圭一様

役員紹介

顧問	山下心一	和田純男	我謝みどり		
相談役	安田幸雄	住　誠一郎	佐藤持久	竹本　登	
	西田富士雄	佐藤文子	稲留ヨシ子	金井洋子	
	熊本邦弘	阿部チエ子	蝦名和代		
会長	小勝竹雄				
副会長	村田　健	平山芳孝			
幹事長	津田和紀				
副幹事長	昇　勝美	要　博文			
	米田リエ子	奥田義光			
事務局長	山田信廣				
副事務局長	三谷ユミ子	森元　耕	向　百代	初谷由利子	
会計長	前田美智子				
副会計長	横山和江				
監査役	富田浩吉	森山好道			
幹事	中井良子	高橋美奈子	石附道代	三井タエ子	
	記原正一郎	宮田美千枝	佐々木紀美子	村田三千穂	
	白濱繁生	牧園孝一	中村　保	山田健一	
	福田　好	柳　良子	永井珠海	奥　真汐	

第12回東京配田ヶ丘同窓会出席者名（1）

卒業年度	氏名
27	住　誠一郎
29	我謝みどり
	稲留保久
	稲留ヨシ子
	金井洋子
30	熊本邦弘
	大野恵美子
	西田富士雄
	奥山美枝子
	笈田シゲ子
31	村田　健
	山下政宏
	山下厚江
	大吉ルイ
	戸田初枝
	保田啓子
	久保恵美子
	遠野信子
	吉田晃代
32	杉　茂蔵
33	福島和子
	豊山薫枝
	中井良子
	福田弘子
	赤崎八重子

卒業年度	氏名
35	熊本柳子
	作下隆信
37	與倉利秀
	米村啓次郎
38	宮田美千枝
	和田道子
	蝦名和代
39	岡山照彦
	栄　孝則
41	富田浩吉
	前當悦郎
	柿園守雄
42	南　進
	島袋徳夫
	要　博文
	津田和紀
	太村則雄
	小川須磨子
43	山田信廣
	白浜繁生
	叶　正喜
	達野健一

卒業年度	氏名
43	秋山徳秀
	泉　一彦
	森元　耕
	小林れい子
	中瀬晃子
	石村三富
44	仁禮善美
	東　宗隆
	泉二弘明
	牧園孝一
	栗原美代子
	要　和子
45	初谷由利子
	徳永　正
	前田不二男
	向　百代
	堀内雪子
	山田健一
	栄　洋子
	元田康子
	泉原康秀
	喜入道雄
46	小山律子
47	米田リエ子

第12回東京配田ヶ丘同窓会出席者名 (2)

卒業年度	氏名
49	横山和江
	大月由美子
	奥のり江
	中里富代
52	松原範子
53	柏原由美子
	染井吉洋
	森山政照
	前田美智子
	高橋けい子
	作田浩美
	泉原俊一
	益子いずみ
	落合かほり
	時永守光
56	栄智恵美
59	脇田真由美
	河村はるみ
61	竹山幸代
63	菊池ひとみ

卒業年度	氏名
H 3	城美紀
H 7	永井珠海
	松元めぐみ
H 11	奥田一郎
H 14	奥真汐

卒業年度	氏名
	(ともしび会)
31	永井常義
	竹本登
32	和田純男
33	杉田ハルコ
	小勝竹雄
35	森山好道
	岩上勉
37	赤崎義海
	三井タエ子
41	昇勝美
42	奥田義光

会活動テーマの趣旨

【テーマ】

絆を大切に！　親睦の和を広げよう!!

【趣　旨】

1. 絆は、人と人との出会いから始まります。
   自分を取り巻く家族や友人、仲間に対して、「感謝」と「思いやり」の心を忘れないで、いつも「ありがとう！」と言えることです。
2. 親睦の和は、同窓会という場を通してお互いが気負うことなく、胸襟を開いて語り合える温もりのある仲間が、たくさんいることを広く発信して、いつも「笑顔」を絶やさないことです。

ロゴテーマとその趣旨

【趣　旨】

東京配田ヶ丘同窓会らしい「華やかさ、優しさ、逞しさ」を表現する一つの試みとして〝らしさ〟の中に遊び心を取り入れたイメージキャラクター」のロゴマークを発案した。

【イメージ】

1. 夢を抱き、瞳輝いていた青春時代をモチーフにして、奄美の燦々と輝く太陽、紺碧の空と海、緑の山々に囲まれた配田ヶ丘の学舎で、青春時代を謳歌し、逞しく巣立っていった仲間達をイメージした。
2. ロゴの全体構図は、輪（二重の円）の中に、二つのキャラクター（人形）を囲むように配置しました。 輪には、 東京配田ヶ丘の冠文字を配して、二つのキャラクターを温かく包み込んでいるイメージにした。
3. 二つのキャラクターは、往時懐かしいシンプルなイメージの「詰め襟」と「セーラー」の学生服姿を再現した。
4. 全体の色合いとしては、故郷奄美の海と空の青色と、輝く太陽の黄色を基調としている。これらは、東京配田ヶ丘同窓会の活動テーマである「絆」と「親睦の和」の趣旨とも連接するようにした。

【キャラクターの愛称】　男の子は、奄美の島々をめぐる黒潮に因んで「くろしおくん」
女の子は、ふるさと奄美に因んで「あまみちゃん」と命名した

発案者　副幹事長　叶　正　喜

東京配田ケ丘同窓会会則

第一章　総　則

＜名　称＞

第１条　本会は東京配田ヶ丘同窓会と称する。

＜組　織＞

第２条　本会は関東及びその周辺に在住し、名瀬村立実科高等女学校、奄美高等女学校、大島高等学校第二部、大島女子高等学校、大島産業試験場付属農学校、大島高等学校第三部、大島農業高等学校、大島農業高等学校分校、名瀬高等学校、大島実業高等学校、奄美高等学校に在籍した者を似て組織する。

＜目　的＞

第３条　本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

＜事　業＞

第４条　本会は第３条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 母校との連絡及び協力。
2. 会員名簿の作成。
3. 本会の目的達成に必要なその他の事業。

＜事務所＞

第５条　本会の事務所は本会会長の指定する場所に置く。

第二章　役　員

＜役　員＞

第６条　本会に次の役員を置く。

1. 会　長	1名	6. 監査役	2名
2. 副会長	若干名	7. 会計長	1名
3. 幹事長	1名	6. 副会計長	1名
4. 副幹事長	若干名	9. 事務局長	1名
5. 幹事（各年ごと）	若干名	10. 副事務局長	若干名

第６条の２　役員の下に専門部を置くことが出来る。

＜役員の選出＞

第７条　会長は役員会において選出して総会で承認し、その他の役員は会員の中から会長が決定して総会で報告する。

＜役員の任務＞

第８条　本会の役員の任務は次のとおりとする。

1. 会長は本会を代表し、会務を総理する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 幹事長は会務の運営処理にあたる。
4. 副幹事長は幹事長を補佐する。
5. 幹事は幹事長、副幹事長を補佐する。
6. 監査役は本会の事業及び会計を監査する。
7. 会計長は本会の会計を担当する。
8. 副会計長は会計長を補佐する。
9. 事務局長は本会の記録・資料保管・会員連絡にあたる。
10. 副事務局長は事務局長を補佐する。

＜役員の任期＞

第9条　本会の役員の任期は次のとおりとする。

1. 役員の任期は2年とする。再任を妨げない。
2. 役員は任期が満了しても、後任者が就任するまでその任務を行う。
3. 役員は原則として役員会の同意なしに退任できない。
4. 役員任期途中の就任者は、前任者の残存期間とする。

＜顧問・相談役＞

第10条　本会に顧問、相談役をおくことができる。

1. 顧問、相談役は必要に応じて会長が委嘱する。

第三章　会　議

＜会議の種類＞

第11条　本会の会議は総会、臨時総会、役員会とする。

＜会議の招集＞

第12条　本会の総会、臨時総会、役員会は会長が招集する。

＜総　会＞

第13条　定時総会は年に1回開催する。且つ、臨時総会は必要に応じて開催することができる。

＜総会の議事＞

第14条　総会の議事は次のとおりとする。

1. 会長の選出および役員の報告。
2. 会則の改定。
3. 会務と会計報告。
4. 本会運営に関するその他の重要事項。

＜役員会＞

第15条　本会の役員会について次のように定める。

1. 役員会は第6条に定める役員を似て構成する。
2. 役員会は本会の日常会務を処理し、重要事項等を審議決定する。
3. 役員会は総会の議案・報告・提案事項等を審議決定する。

第四章　会　計

＜経　費＞

第16条　本会の経費は年会費、総会会費、寄付金をもってあてる。

＜会　費＞

第17条　会費は年会費として1，000円を納入し、総会及び会議出席者はその都度所定の会費を納入する。

＜会計年度＞

第18条　本会の会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

＜付　則＞

制定　本会会則は2001年11月17日より施行する。
改正　本会会則を2003年4月27日「第7条」を改正した。
改正　本会会則を2006年4月23日「第7条」を改正した。
改正　本会会則を2009年4月　5日「第6条の2」を改正（追加）した。

東京配田ヶ丘同窓会の活動

1. 女 性 部

東京配田ヶ丘同窓会が発足して12年目を迎えようとしております。この間、定期総会・懇親会を開催していくなかで、「家族ぐるみの親睦」をコンセプトに、女性が多い会の特長を生かして活動の輪を広げようという主旨のもと、2008年2月女性部が設立されました。

① 8月踊りを楽しむ会

世代を超えてどなたでも気軽に参加、交流できるように、毎月1回東十条小学校の教室をお借りして始めました。本来、おしゃべりや食べる事が好きな女性達、持ち寄った茶菓子でテーブルがいっぱいになり、まずは腹ごしらえ、会話がはずみ、笑顔が広がりいつしか唄、踊りの輪ができる様な島の「ゆらい」そのものです。初めて参加する方もすぐに打ち解け、2時間があっという間に過ぎていきます。

② 島料理の会

豊かな奄美の自然の恵みを改めて見直し長寿食として人気の、伝統ある島料理や行事食を、この東京の地でそれぞれが自分の家族や友人知人にも味わって欲しい。奄美の心を食に託し、次の世代に繋いでいきたいという思いで始めた会ですが、普段、奄美では、どこの家庭でも味わった料理を、いざ作るとなると、食材の調達から、作り方を先輩方に教えていただきました。

一度参加した方は次回を楽しみに、友人、家族を誘って参加してくださる方が増えてきて、2009年11月の会には、東十条小学校の調理実習室に20数人がエプロン姿で和気あいあい、ふっちむち、煮物、青さの味噌汁などを主に盛り沢山のメニューになりました。

この会の為に奄美から食材を提供してくださる方や、レシピを下さる方もいらして女性部の活動の強力な応援を頂いています事に感謝を申し上げます。

又、休日の開催にも快く会場を提供してくださる東十条小学校の校長先生はじめ諸先生方に改めて感謝申し上げます。

③ 渋谷おはら祭りの会

2008年より「渋谷おはら祭り」への東京配田ヶ丘同窓会が連をつくり、参加しています。

2.「東京配田ヶ丘ホームページ」 URL:http://1st.geocities.jp/tokyohaidaga_oka/

東京配田ヶ丘同窓会や母校、全国の配田ヶ丘同窓会そして郷里の奄美等の様々な情報を掲載し、当会の目的である会員相互の親睦をより一層深めていくことを目的として開設しています。

------ お問い合わせ先あるいは相談窓口 ------

東京配田ヶ丘同窓会幹事長 津 田 和 紀

TEL 03-5953-5621 FAX 03-5953-5622

E-mail:tsudakz@interlink.or.jp

渋谷おはらまつり練習風景

会の活動

料理教室：

南海日日新聞　2012年(平成24年) 3月1日

奄美高

全商3種目以上30人合格

資格生かし国公立進学も

県立奄美高校（森園正治校長）の3年生30人がこのほど、(財)全国商業高等学校協会（全商）検定で3種目以上1級合格を果たした。うち4人が6種目、8人が5種目に合格。6種目の2人は資格を生かし、同校からは数年ぶりの国公立大合格を決め、関係者を喜ばせている。

1級6種目に合格したのは情報処理科の中智子さん、加史織さん、福垣内渚さん、宮眞依子さんの4人。

推薦入試で佐賀大に合格した中さん（18）＝奄美市名瀬＝は「先生が休日返上で指導してくれたので、クラス全体が合格するぞ、という雰囲気になった。資格は推薦出願の条件でもあり、合格は頑張った証し。とてもうれしい」と笑顔。

同校の3種目以上1級合格者は例年10人前後。指導に当たった同科の長倉幸蔵教諭（37）は「就職にせよ進学にせよ、資格を取り進路に生かしてほしいという思いで取得を勧めた。高校生には難しい資格もあったが、みんなよく頑張ってくれたと思う」と喜んだ。

同校からはこのほか、日商簿記検定2級に10人、ITパスポートに1人が合格した。

全商検定3種目以上で1級合格を果たした30人＝29日、奄美高

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

郷土の益々の発展を祈念致します

東京都知事許可(般-23)第125571号　東京労働局長許可第18号2号
社団法人日本クレーン協会東京支部会員　東京エレベーター工業協同組合会員

－設計・製作・施工－

株式会社 東京輸送機

代表取締役　平　勝利（奄美市名瀬大熊出身）

（社）葛飾法人会立石西支部 副支部長・関東常夏会 会長
関東地区輪内会 会長・東京名瀬会 副会長

営業種目

超高層ビル自動ゴンドラ、有人ゴンドラ、エレベーター
ダムウエター、メンテナンス、改修工事、環境関連設備

〒124-0012　東京都葛飾区立石2-34-5
☎ 03-3691-9816(代)・FAX 03-3693-4274

奄美出身者

泉　千尋（大熊）　中野晴夫（仲勝）
永井裕志（宇宿）　押川光仁（大熊）

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

津田和紀司法書士事務所

（徳之島町出身　実高42年電気科卒）

Tel･(03) 5953-5621　E-mail･tsudakaz@interlink.or.jp
http://home.interlink.or.jp/tsudakz
〒171-0021　東京都豊島区西池袋3-25-15 IBビル5階
（池袋駅西口徒歩3分、東京芸術劇場西側）

東京配田ヶ丘同窓会事務局
NPO徳之島「夢」振興会事務局

業務内容

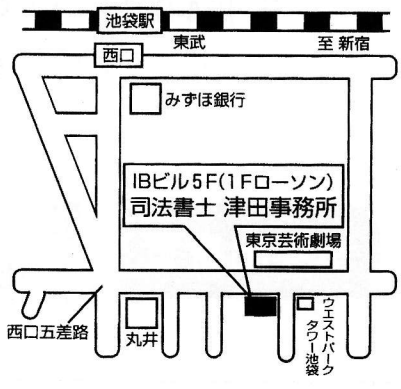
Ⅰ．登記手続一切、インターネットによるオンライン申請により全国の登記申請を取り扱っています。

1. 不動産登記　相続、売買、抵当権設定、抹消など
2. 商業登記　　会社設立、役員変更、資本金の増加など

Ⅱ．簡易裁判所訴訟代理　金140万円以下の訴訟手続代理
小額訴訟（金60万円以下）手続代理及びその執行代理

Ⅲ．成年後見　　大人の知的障害者、精神障害者、認知症などで判断力が低下したお年寄りの財産管理など

Ⅳ．債務整理



☎　(03) 5953-5621
FAX (03) 5953-5622

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

— 見えないものを＜**見る**＞技術 —

株式会社 **シンワ検査**

グループ会社　株式会社　アンテック

代表取締役　**古田　信和**（奄美市名瀬小湊出身）

◆非破壊検査検査　◆建物調査・耐震診断　◆配管劣化診断
◆コンクリート内部調査・診断　◆コアボーリング　◆その他

☆一般建築士事務所（神奈川県知事登録）　☆ＩＳＯ品質システム認証事業者
☆社団法人：日本溶接協会 CIW 認定事業者　☆建設業許可：国土交通大臣（般-20）
☆社団法人：日本非破壊検査工業会会員　☆社団法人：日本非破壊検査協会会員

本社：〒224-0025　神奈川県横浜市都筑区早渕１-22-15
ＴＥＬ　045-590-0780　　ＦＡＸ　045-590-0781

e-mail yokohama@shinwa-kensa.co.jp　http://www.shinwa-kensa.co.jp
静岡営業所：054-237-4440　関西営業所：06-4961-6471　名古屋営業所：052-734-3501

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

奄美の森のひと滴。

奄美黒糖焼酎
里の曙
三年貯蔵酒100%

今宵も、里の曙に酔う。

奄美黒糖焼酎「里の曙」は、黒砂糖を米麹と酵母で発酵させて造る焼酎です。元禄の昔、奄美の島々で造りだされた黒糖焼酎は、長い歳月を重ね受け継がれてきた稀の酒です。ほのかな甘い香りを漂わせながらも、糖分は全くのゼロ。健康を気遣う方にも安心してお楽しみ頂けるお酒です。「三年貯蔵酒100%」のまろやかな口当り、通人をもうならす本物の旨さを、水割り・お湯割り・オンザロックでお楽しみ下さい。

25度 1800ml　25度 720ml「フロスト」　[原酒] 43度720ml　25度 720ml「奄美の杜」

・お酒は二十歳になってから。お酒は楽しく適量を。
妊娠中や授乳期のお酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので、気をつけましょう。

町田酒造株式会社
〒894-0105 鹿児島県大島郡龍郷町大勝3321
0120-099762・FAX:0997-62-5012
鹿児島営業所 TEL:099-213-5445
福岡営業所 TEL:092-732-3012
広島営業所 TEL:082-942-0039
関西営業所 TEL:06-6354-9885
名古屋営業所 TEL:052-588-2672
東京営業所 TEL:03-5812-5911
URL;http://www.satoake.jp/

東京配田ヶ丘同窓会　会長
東京奄美会　参与
東京奄美青年野球連盟　顧問
東京奄美市連合会　顧問

小勝竹雄

（奄美市名瀬・名瀬勝）

〒191-0052　東京都日野市豊田1－27－3
電話・FAX 042－583－0695
携帯・　090－1034－9663

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

竹本グループ

代表取締役会長　竹本　登（与論町古里出身）

クリーニング全般・総合工場
(株)竹本ランドリー
横浜市鶴見区駒岡２丁目15番地
☎045－574－5747

リネンサプライ全般
(株)ニ　チ　エ　ー
川崎市中原区苅宿 42-25
☎044－435－8191

医療機関・老人介護施設のリネンサプライ
(株)ジーユー・ライフ
横浜市鶴見区駒岡２丁目15番地
☎045－570－1631

ホームクリーニング全般
(株)ト　ッ　プ　ス
川崎市高津区子母口 977
☎044－752－4520

ホームクリーニング全般
(株)ホワイト急便羽田
東京都大田区東六郷 1-12-3
☎03－3773－1677

ホームクリーニング全般
(株)日清クリニーング
東京都世田谷区下馬 4-2-8
☎03－3424－3464

DKC ダイヤル興業株式会社

代表取締役　村　田　　健

（与論町出身）

〒 171-0043　東京都豊島区要町２－14－11
ＴＥＬ　03－3955－9365(代)
ＦＡＸ　03－3955－9367

東京都トラック協会会員
一般貨物自動車運送事業（関自貨２第800号）
営業区域（首都圏）東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬

株式会社 スギロジスティクス
スギ引越センター

代表取締役社長　杉　　茂　蔵（与論町朝戸出身）
（練馬奄美会　会長）

1. 一般貨物自動車運送事業
2. 貨物運送取扱事業
3. 住宅・アパート・マンション・ビル・引越作業
4. 重量物移設据付作業
5. 荷造梱包業
6. 貸倉庫業
7. 建設機械及び建設資材賃貸業
8. 移動式クレーン車賃貸業
9. 産業廃棄物の処理業
10. 前各号に附帯関連する一切の事業

〒 179-0085
東京都練馬区早宮 4-14-8
TEL（03）5999－2772
FAX（03）5999－2773

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

薩　摩　大　使　奄美観光大使
東京奄美会顧問　東京与論会顧問
東京文化交流親善コミュニティー顧問

佐　藤　持　久

〒144-0035
東京都大田区南蒲田 2-27-5

東京配田ヶ丘同窓会　顧問

和　田　純　男

（東京龍郷会　顧問）

〒181-0014
東京都三鷹市野崎 2－14－4
Tel/Fax 0422－31－3610
携帯　090－5792－8663
sumiowada@parkcity.ne.jp

東　京　奄　美　会　参与
東　京　与　論　会　顧問
東京配田ヶ丘同窓会　顧問
東十条小学校評議委員

山　下　心　一

〒284-0025
千葉県四街道市さちが丘 2-5-5
携帯　090－8817－5187

東京配田ヶ丘同窓会　顧問

我　謝　みどり

（東京与論会　顧問）
昭和 29 年卒業（普通科）与論町出身

〒277-0072
千葉県柏市つくしが丘 1－12－5
Tel/Fax 04－7172－5466

ブライダル・イベントの総合プロデュース

株式会社 ジィ・アンサー

代表取締役 永　野　　章
（大和村思勝出身）

本　社　〒150-0013
渋谷区恵比寿 1-8-3-801
TEL　03（5421）3451
FAX　03（5421）3454

支　社　〒232-0035
横浜市南区平楽32－18
TEL/FAX 045（252）9873

DS 株式会社大進電機

代表取締役社長　與倉　利秀
與倉美智子（旧姓　郡）
（旧住用村出身、実業高校 37 年卒）

●本　　社／〒207-0031
東京都東大和市奈良橋 1-633-3
ＴＥＬ（042）564－4400
ＦＡＸ（042）564－3138

●埼玉営業所／〒358-0014
埼玉県人間市宮寺 2794－5
☎ 042－934－4400

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

～奄美大島里帰りツアー～

¥41,000～¥109,8000

☆喜界島・徳之島・沖永良部・ヨロン島もございます☆

詳しくはお問い合せください
「シマとヤマトの架け橋」

奄美センター東京営業所（鹿児島県第3-227号）

〒171-0043　東京都豊島区要町２－14－11
☎03-5965-1281　Fax03-5965-1285

テナントビル・マンション
工場・学校・増改築
総合電気設備工事

有限会社　**記原電工社**

代表取締役　記　原　正一郎
（天城町出身）

〒223-0058
横浜市港北区新吉田東６丁目51-40
電　話　(045) 542－8428

東京ともしび会
（定時制）

会　長　奥田　義光
幹事長　昇　　勝美
会計長　三井　タエ子
他役員一同

いつでも、どこでも、だれでもが、最善の医療が受けられる社会をめざして

徳洲会

昭和三十三年卒業
やよい会

赤崎八重子
白土晶子
豊山薫枝
中井良子
久澤良子
福島和子
福田弘子
政本光江

太陽光発電オール電化システム

有限会社　**米島管工**

代表取締役　米島信博

本　社　〒227-0036
横浜市青葉区奈良町2998番地15
Tel 045-304-6597　Fax 045-309-6598
事務所・倉庫　〒252-0136
相模原市緑区大島 3265-1

祝　第12回 東京配田ヶ丘同窓会

唄って癒しの小店

新橋 とし こ

〒105-0004 東京都港区新橋3-11-5　新橋協同びる2階
電話　03－5401－1540
携帯　090－9143－2771
※ご来店をお待ち申し上げております。　店主

里味

鈴木竹子

〒114-0001　北区東十条3－17－8
Tel　03－3913－3975

東京配田ヶ丘同窓会　副会長

平山芳孝

（昭和32年卒　和泊町）

※ 住所・電話が変更となりました
〒140-0011
東京都品川区東大井4-9-1-403
Tel·Fax　03－6433－2692
携帯　080－5905－1414

平成24年4月8日設立

関東大島工業会

会長　平田　修
幹事長　中濱　寛
外　役員一同

お　礼

大勢の皆様に多大な広告協賛を賜り誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。

会　長　小勝　竹雄　　事務局長　山田信廣
幹事長　津田　和紀　　実行委員長　叶　正喜
会計長　前田美智子　　外　役員一同

そこに夢があるから、私は 踊り続ける…

フラダンスの原点ハワイは、
私のふるさと「奄美」にも似たり。

■ フラレッスンおよびフライベント出演依頼などは下記へお問い合わせください。

小林　れい子　　フラスタジオ／Piha puuwai Aloha Hula Studio
〒169-0073　東京都新宿区百人町1-23-19　大久保南口共同ビル301
TEL & FAX：03-3363-2761
〖ホームページ〗
アクセスしてください➡　http://pihapuuwai-alohahulastudio.com/

校歌

県立奄美高等学校　校歌

作詞　内　与詞守
作曲　武田恵喜秀

一、黒潮めぐる　みんなみの
光あふれる　名瀬の空
希望かがやく　学び舎に
自主のしらべも　たくましく
いのちもえたつ　朝がくる

二、清くゆかしい　白ゆりは
ふるさとの香よ　父祖（ふそ）の香よ
いま友愛の　手を結び
誇る伝統　受けついで
あおぐ真理の　門ひらく

三、ひとみあくれば　濃（こ）みどりの
配田ヶ丘に　虹の夢
移る時代を　見つめつつ
不屈の精神（こころ）　やしないて
抱負ゆたかに　あすをよぶ
ああわれら　奄美高校

大島実業高校　校歌

作詞　本校国語科
作曲　武田恵喜秀

一、黒潮めぐる　みんなみの
常夏の郷　奄美島
さやけき緑　地をおおい
黎明の空　晴れわたる

二、配田ヶ丘に　花かほり
希望の光　満ち満ちて
愛と知の鐘　鳴りひびく
楽しき学園　わが母校

三、めざす文化の　理想郷
知徳をみがき　技をねる
真理求めて　ひたすらに
若きわれらの　意気もゆる

四、ああ南溟の　朝ぼらけ
時代の波に　先がけて
楽土を築く　任重し
いざや進まん　諸共に

県立奄美高等女学校校歌

作詞　安藤　佳翠
作曲　近森出来治

一、潮けぶらい　荒立つも
ゆるがぬ国と　鎮めます
君がみ恵滴りて
あゝうるわしや　わが鳥山

二、みんなみの　里平和の地
父母の霊　雫くして
愛の泉を　流れけり
あゝ懐しや　わが学び舎

三、阿旦彰さす　白砂に
やさしき跡は　残すとも
胸に操の鋭ぎ刃
あゝ勇ましや　わが友人

四、暁の鐘高鳴れり
さめてみ空に　明星の
教の光仰ぎつつ
あゝ尊しや　わが師の恩

県立大島農業高等学校校歌

作詞　福岡　正信
作曲　福島　豊彦

一、空はれいめい　奄美島
新川べりの学び舎に
若き学徒の誇りもて
真理を探ね磨く技術
輝く希望かざしつつ

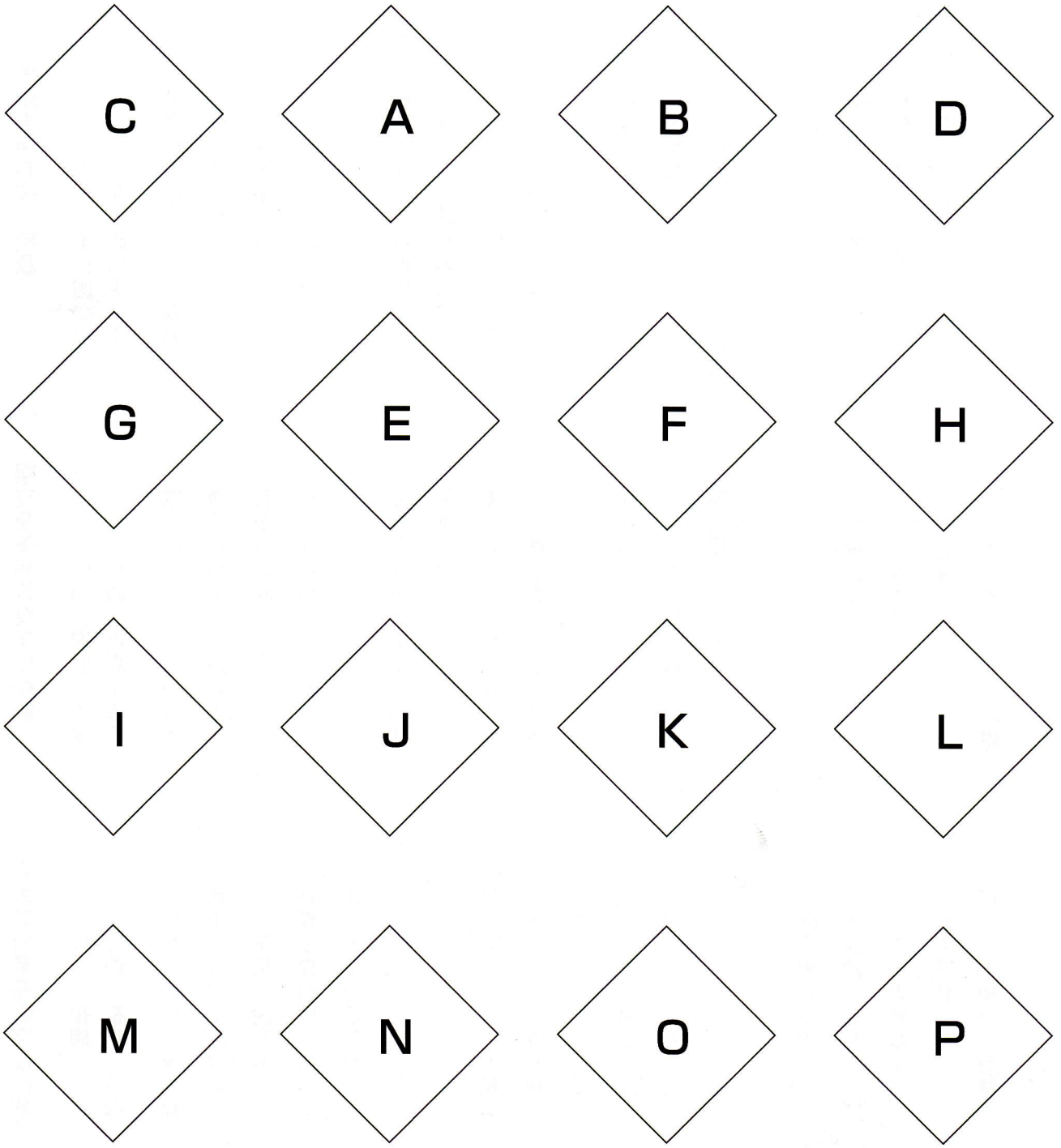
二、ほほえむ山河実る穂の
沃土にみそぐ春や秋
若き力と意気をもて
農本文化の華と咲く
使命は重しわが母校

三、血潮高鳴る新世紀
奄美建設荷う身の
若き生命の感激を
三年の試練高らかに
捧げん平和の理想郷

総会・懇親会配置図

第12回　東京配田ヶ丘同窓会

舞　台

司会

※A／B席12名、その他の席10名